【自動搬送による空き家の生産システム化】

課題４－4:
二宮芳樹

解決すべき課題

・街，郊外，過疎地で空き家が増加。コロナで都会から郊外や過疎地へ移住する人のための新たな産業のため，空き家を農業や工業現場や商店に改造し，自動搬送装置でネットワーク化することで，効率的に生産システムや商業システムを構築し，地方の産業とする。

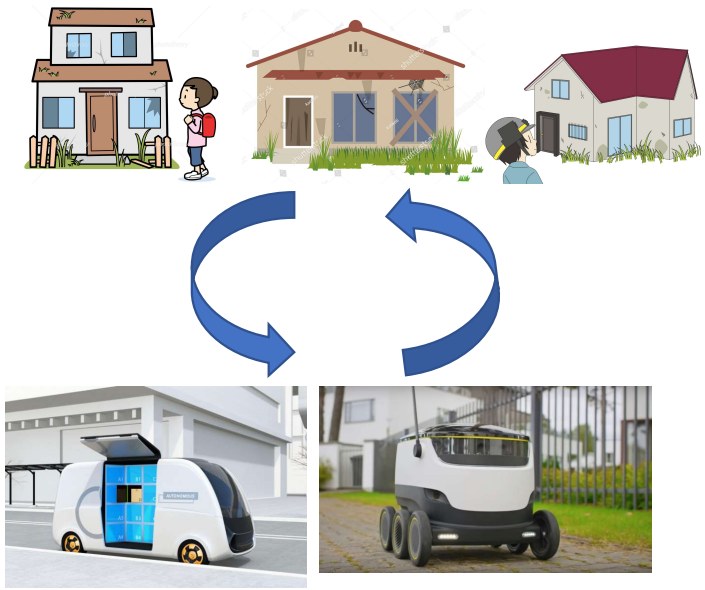
解決手段・方法

・空き家の農業・工業の現場や商店に改造し，自動搬送装置（小型移動ロボット等）で物流を確保する。ロボットへの荷役は，人手または遠隔，または自動機で実施。
・生産物の集荷や配送を自動運転・遠隔式の車両で実現

【適用されるHarmo-wareモジュール】

・自動運転エンジン，荷役自動化，　遠隔操作，

イメージ図



得られる価値

・空き家が増え，衰退していく地方や過疎地での新たな産業を低コストで実現

本技術のポテンシャル（有用性・国際的状況）

・レベル４または遠隔型レベル３という最先端の技術で搬送を実現すれば，その技術は幅広く展開可能